

発議

発議第3号 全会一致 可決

新たな過疎対策法の

制定に関する意見案

(発議者) 岩水豊他5名

(提案理由)

現行の「過疎地域自立促進特別措置法」は、令和3年3月末で期限切れになる。

過疎地域の現状は、少子高齢化の進行により地域の衰退、路線バスなど公共交通機関の廃止、医師・看護師の不足、耕作放棄地の増加、森林の荒廃などが進んでいる。このような現状の中、今なお解決すべき多くの課題が残されている。

引き続き過疎対策法を充実強化することが必要であり、国の関係機関に意見書を提出するものである。

提出

内閣総理大臣・総務大臣・
財政大臣・農林水産大臣・
国土交通大臣

《北海道夕張郡栗山町・

帯広市の取り組みを学ぶ》

廃校施設の活用と畜産業の発展
高校跡地活用調査特別委員会

宮迫 勝 委員長

本委員会は、北海道夕張郡栗山町の廃校となった旧雨煙別小学校の環境教育を行う宿泊可能な体験施設『コカ・コーラ環境ハウス』と、帯広市の廃校となった旧第六中学校の『市民活動プラザ六中』を視察した。

また、帯広市では「農場から食卓まで」をスローガンにかかげ、「食を支え、くらしを守る」人材を育成する唯一の農畜産に特化した国立大学『帯広畜産大学』の産業動物臨床施設を視察した。

財部高校跡地に、産業動物疾病関連の教育センターを設置することにより、本市をはじめ鹿兒島・宮崎・九州の畜産業の発展と、獣医師の質の向上、獣医師の確保に大きく貢献できるものと強く感じた。

どきどき・

わくわくの

議場見学

穂小・高岡小合同見学(6人)



穂小学校・高岡小学校 3年生の皆さん

行政視察 受入れ	6月25日	福島県天栄村議会	道の駅における地元食材の利用と雇用の創出について
	7月23日	志布志市	タブレット導入について

曾於市議会では定例会の様子をインターネットによる
ライブ中継や録画放送を行っています。

曾於市ホームページより『議会映像配信』をクリックしてください。

※アドレス <https://www.city.soo.kagoshima.jp/> 曾於市ホームページ➡

